

2005.12.1

ふれあいネットワーク

うえるみ社協

No. 122



社協は地域福祉を推進する
社会福祉法人(民間団体)です。

www.sugisyakyo.com

みんな集まろう!

うえるフェスタ 2005

12月4日(日) 午前10時～午後4時
会場：セシオン杉並



うえるフェスタは年に一度、福祉分野をはじめとする、地域で活躍するグループ・施設などが集い行うイベントです。出会いがいっぱい、誰でも参加できます。ご来場お待ちしております。

■ホール

10:30~	式典 (障害者自立生活表彰・地域福祉活動者表彰)
13:30~	坂田おさむ コンサート (全席指定 / 1000円 / 前売りのみ) NHK「おかあさんといっしょ」でおなじみのお兄さん。 楽しい曲を披露してくれます。
14:30~	手話コーラス、手話ダンス
15:00~	みんなで歌おう&フィナーレ V7(ピレッジ・セブン)による生バンド演奏。 みんなで歌いましょう。



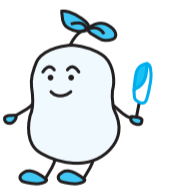
うえるフェスタ 2004の様子

■中庭

10:00~	オープニングセレモニー
10:30~	手話音楽クラブの発表
11:00~	手話ダンス
11:50~	リサイクルファッション ショー&シャンソン
12:40~	ハーモニカ、ハンドベル、 フォルクローレの演奏 (演奏者募集のオープンステージ)



バザー・模擬店も大にぎわい!



バザー・模擬店

小千谷物産展

パフォーマンス・展示・
体験コーナーなど

ふれあい美術展

■和室

12:30~ 手話コーナー



主催：杉並区障害者週間事業実行委員会
杉並区障害者団体連合会
社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並区

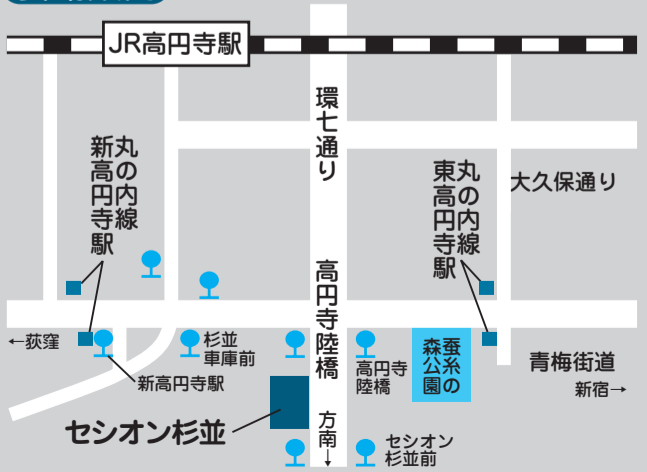
問い合わせ先

地域福祉推進係
TEL 5347-1017



会場案内

※車でのご来場はご遠慮下さい

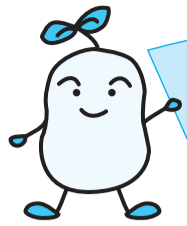


セシオン杉並

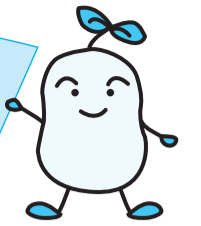
杉並区梅里1-22-32

交通機関

- 地下鉄丸の内線
東高円寺駅 下車 徒歩5分
新高円寺駅 下車 徒歩7分
- 都営・京王バス
(渋谷駅↔阿佐ヶ谷駅)
セシオン杉並前 下車 徒歩2分
高円寺陸橋 下車 徒歩2分
- 関東バス
(中野駅↔五日市街道営業所または吉祥寺駅)
杉並車庫前 下車 徒歩5分
- 関東バス・京王バス
(永福町駅↔高円寺駅)
新高円寺駅 下車 徒歩7分



楽しい、うれしい、企画がいっぱい!!



参加団体一覧

バザー<第8・9・10集会室(3階)>

施設・団体名	参加内容
きずなサロン Chou Chou	子供向け雑貨、衣料など
ぎんなん会	衣類・雑貨
銀の会	花ふきん(刺し子)、雑貨
グループハート to HEART/阿佐谷きずなサロン	自主作品の販売
工房ラルゴ	自主製作品、リサイクル品販売
サンデー親子水泳教室	日用品、雑貨、洋品 等
杉並いずみ福祉作業所	布巾、革製品、焼き菓子、裂き織り製品、お茶、鉛筆
杉並おもちゃ図書館	文房具、小物、手芸用品、日用品
杉並区立すぎのき生活園	陶芸、木工製品等自主製作品の販売
杉並ユネスコ協会	日用品、雑貨、衣類など
杉の樹大学OB連合会	衣類
スラッシュ	衣類・雑貨
済美職業実習所	野菜(じゃがいも・玉ねぎ他)・衣料など
TAO	お菓子、クラフト製品
チャレンジ	絵はがき、豆菓子、小物など
東京YMCA杉並センター	雑貨、本、衣類など
ひまわり作業所	作業所の自主生産品(手工芸品)の販売
わ・ネット(杉並子育てサークルネット連絡会)	手作り小物作品・リサイクル品等の販売、活動についてのチラシ配布
ワークショップ・かたつむり	自主生産品の販売(はがき、カレンダー、木工製品など)
NPO法人 チャイルド・ファンド・ジャパン	フィリピンの手工芸品/フィリピンでの国際協力活動に関する展示

模擬店(屋外)

施設・団体名	参加内容
あおば福祉会/NPO法人 エルブ	お好み焼、わた菓子、ポップコーン、おせんべい
アゲイン	パウンドケーキ、マドレーヌ、クッキー
あさらな・さらな	スリランカカレー、スリランカスナック
あしたの会	ステンシルを入れた手ぬぐいなどの自主製品/お好み焼き
いたるセンター	焼きうどん
小千谷市農村都市交流協議会	小千谷市物産販売(米・そば・味噌・ラベンダー製品等)
きずなサロンさくら	抹茶と菓子、煎茶と団子
グループあさがや/高円寺北きずなサロン	喫茶(コーヒー)、小物販売
けやき亭	衣類・雑貨・自主製作品販売/クッキー・コーヒー
(福)サンフレンズ	塩やきそば、手工芸作品販売
サンフレンズ応援団	ふかし芋と紅茶(紅茶は無料)
白萩会	家庭用品・雑貨/ココア、コーヒーショップ
杉並希望の家・第二希望の家	たこ焼き、イカ焼き、クレープ
杉並失語症友の会	衣類・雑貨、ヨーヨー釣り
すぎなみ若竹会	お赤飯、団子などの販売
ゼロの会	手作りクッキー、コーヒー
第2アゲイン	お汁粉、味噌田楽
東京西ワイズメンズクラブ	焼きそば
ミュージック ラボ ぴゅあ	焼きおにぎり、飲み物
ラリガラス・ジャパン	ネパール手工芸品(ビーズ商品)/ネパール風カレーライス、ミルクティ
NPO法人 和泉自由学校	豚汁、チャイ
NPO法人 さらプロジェクト	フランクフルトソーセージ、甘酒、ウーロン茶
NPO法人 すぎなみ栄養と食の会	そばクレープ
NPO法人 すぎなみ環境ネットワーク	ディッシュ・リユース・システムの運営
NPO法人 たすけあいワーカーズさざんか	パン、クッキー、マドレーヌ、日本茶、紅茶、及び参加型イベント(手作りカードをつくらう!)
NPO法人 レインボー・ブリッジ・アソシエーション	マドレーヌ・焼き菓子

催し物<屋外、中庭ステージ、第1・2和室(2階)、第5・6・7集会室(3階)>

施設・団体名	参加内容
いたるセンター	手話音楽サークル
きずなサロンド高井戸	きものリサイクルファッションショー
グループハート to HEART/阿佐谷きずなサロン	プラ板タグづくり
手話サークル杉の会	①手話コーラス、クイズ、ゲーム、手話語り等②手話で名前を覚えましょう
杉並親子劇場	活動紹介、パネル展示、チラシの配布、エプロンシアター
杉並ユネスコ協会	世界遺産を活用したゲーム
(財)ダイヤ高齢社会研究財団	パソコン実演:名刺、絵はがき、ワッペン作り等
NPO法人 子ども理科教育振興会	科学工作(種コプター、ロケットカー、工作展示)
NPO法人 手話ダンス YOU&I	手話ダンス
NPO法人 てこネット	電動カートの安全講習と試乗会
NPO法人 パルケ・デ・ボスケ	ハーモニカ・ハンドベル・folklore演奏

展示<展示室他>

施設・団体名	参加内容
青空の会	活動状況の紹介・展示
いんくるーしゅ杉並	パネル展示、チラシ、口頭での現状説明、Vの呼びかけ
韓国語通訳ボランティアグループ	グループの活動紹介(ポスター展示)/高麗博物館の出席授業・講座の紹介
こどもの成長を護る杉並ネットワーク	「対話式絵本の読み聞かせ」パネル展示、活動紹介、チラシ配布
(福)サンフレンズ	事業所の紹介・展示
杉並区肢体不自由児者父母の会	父母の会が運営している自立生活体験ホームふたばの活動について
杉並区重症心身障害児(者)を守る会	活動紹介
杉並区精神障害者当事者団体 みんなで話す会	活動の主旨や病気への理解の展示・パンフレットの配布、説明等
杉並区立こすもす生活園	生活園の紹介・パネル展示(活動計画・実施内容)
NPO法人 かすみ草	活動紹介のパネル展示、フェイスペインティング
NPO法人 光進りハビリテア	手技によるリハビリテーション実技
NPO法人 すぎなみ栄養と食の会	体脂肪計測・栄養指導・フードモデルの展示
NPO法人 センス・オブ・ワンダー自然学校	活動内容紹介、パネル展示、チラシ配布
NPO法人 Dreamers	本法人としての取り組みの紹介
NPO法人 パルケ・デ・ボスケ	音楽、文化、ボランティアネットワーク紹介

今年は六十六団体が参加

ますます盛り上がる「うえるフェスタ2005」

「うえるフェスタ」は平成9年、従来、杉並社協がおこなってきた「社会福祉大会」と「福祉まつり」を発展的に融合し、杉並区立産業商工会館で初めて開催されました。

平成12年からは杉並区との共催となり、その規模は年々大きくなっていきます。

平成12年は三十六団体であった参加団体も、今回は「うえるフェスタ2005」では、六十六団体を数えます。(左の表を参照下さい。)

どなたでも来場できますので、まだいらしたことがない方はぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか？

「うえるフェスタ」は

○福祉施設、当事者団体、ボランティア団体、NPO法人等の参加により、団体、施設間の情報交換や互いの活動について連携がとれる関係づくりを進めること
○区民に対し団体、施設等の活動をPRし、ボランティア活動や福祉への理解を広げることを目的に、毎年実施されます。

杉並社協オリジナル

マイバックをプレゼント

～中庭・「社協コーナー」でお待ちしています!～

今年も中庭には、「うえるフェスタ総合案内所」として社協コーナーが設置されます。

先着100名様には、素敵なプレゼント(オリジナルバック)もご用意しております。ぜひ社協コーナーにもお立ち寄り下さい。



うえるフェスタでは環境問題にも取り組んでいます。

(ディッシュ・リユース・システムにご理解とご協力を)

うえるフェスタでは、ごみの減量のために昨年度から、模擬店で使ったお皿やコップ、箸などは自分で洗って返却するシステムを採用しています。(返却いただいた食器は消毒をして、また模擬店で再利用します。「ディッシュ・リユース・システム」といいます。)

ご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。

※マイディッシュ、マイカップも大歓迎です。



9月4日の集中豪雨における水害被災者支援の報告

ボランティアは“延べ139人”に

9月4日（日）夜、杉並区は記録的な集中豪雨に見舞われました。

杉並NPO・ボランティア活動推進センターでは、翌日より急遽、被災者支援を行うべく、ホームページなどを通じ、支援者（ボランティア）を募りました。

夏休みの時期と重なったこともあり、杉並区内外のボランティア、とりわけ、非常に多くの大学生のみなさんなどにご協力を得ることができました。約3週間以上にわたり、高齢者や障害をもつ方々の世帯をはじめ、家族などの支援を受けられないという世帯の畳上げ・家具等の移動、ごみの運び出しをお願いしました。（下表参照）

改めまして、水害により被災されました多くの皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、ご協力いただいたボランティアの皆様には厚く御礼申し上げます。

活動された方々の声

～ ご協力いただいたボランティアの声の、
ごく一部を紹介します。～

【地域の助け合いの必要性を実感】

全く予期しなかった水害により、家など建物の中の殆どを失う事態になった方々にお見舞い申し上げます。

たいした力にはなれませんが、少しでもお手伝いをしたいと思いボランティアに参加しました。

水害や地震など天災がこれだけ恐ろしく、またその後の片付けがこれだけ切ないとは知りませんでした。

とても家族単位で対応できるような規模ではなく、日頃からの地域の助け合いの必要性を実感しました。（男性・大学生）

【人を助けるのは人なんだ】

初めて災害現場を見ました。畳が浮いてしまっていたり、床が水浸しになっていたり、普段の生活では想像もできない状況でした。

家の方は笑顔で迎えて下さいました。作業はごみをまとめたり、床を拭いたりしました。「ボランティアが来てくれるだけでやる気と元気が出る」と言って下さいました。

印象的だったのは、「人を助けるのは人なんだな」と被災者から言われたことです。

少しでもお役に立てたと思うと嬉しいです。早く生活が戻るように願っています。（女性・大学生）



畳を運び出すボランティア。（9月7日撮影）

水害被災者への支援状況(9月5日～30日まで)

支援件数	95件
ボランティア活動者数（延べ）	139人
活動の主たる内容（延べ）	
畳上げ	35件
家具の移動	45件
ごみ出し	15件
その他	13件

平成17年度

手話通訳者認定試験

区内の聴覚に障害を持つ方々へ手話通訳者を派遣する「杉並区手話通訳者派遣事業」に携わる登録手話通訳者の試験を実施します。

日時：平成18年1月29日（日）午前9時～12時

会場：あんさんぶる荻窪 5F 第2会議室（荻窪5-15-13）

試験内容：手話読み取り問題（書き取り通訳、口頭通訳）手話表現問題、面接

受験資格：原則として杉並区手話講習会手話通訳者養成基本クラス以上の修了者（修了見込み者）、または東京都手話通訳者等養成講習会地域手話通訳者クラスの修了者（修了見込み者）・他の区市町村の同等レベルの養成クラスの修了者で、次の条件を満たす方

- ①区内在住・在勤で18歳以上
- ②杉並区の手話サークルの会員
- ③認定試験合格後、研修会に出席できる方
- ④杉並区手話通訳者連絡会に入会し、定例会に参加できる方
- ⑤認定後、手話通訳派遣事業に協力でき、派遣依頼に応じられる方（他の区市町村との重複登録はできません）

申込期間：平成17年12月12日（月）～平成18年1月10日（火）必着
（往復はがきにてお申し込み下さい。）

【申込み・問い合わせ】

杉並区社会福祉協議会 地域福祉推進係

〒167-0051 杉並区荻窪5-15-13

あんさんぶる荻窪5F

TEL：5347-1017

FAX：5347-2063

往復はがきに記入すること

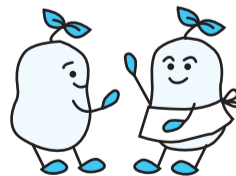
☆往信用には・・・

- ①氏名（ふりがな）・性別・年齢
- ②住所 ③電話番号

④手話歴（どこの手話講習会をいつ修了したか、手話サークル名、経験年数等明記）

☆返信用の宛先には・・・

ご自分の住所、氏名



歳末たすけあい募金（12月1日～）

～皆様のあたたかいご協力、お願いいたします。～

10月1日より始まっている赤い羽根共同募金の配分先が都内の民間施設や団体への資金援助の募金であるのに対し、今回の歳末たすけあい募金は地域福祉事業や在宅福祉事業推進のために使われます。区内で集められた募金は全額区内の福祉活動の振興に使われます。

住民相互の支えあい活動です。

ご協力、よろしくお願いたします。

募金方法

町会・自治会への納付
杉並社協への直接納付

問い合わせ

地域福祉推進係

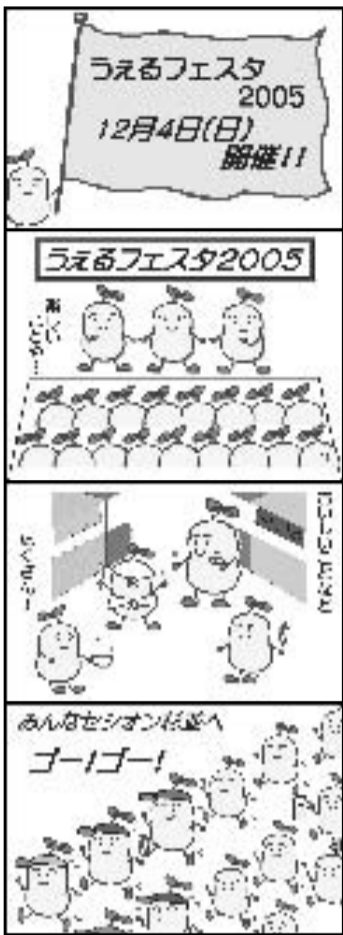
TEL 5347-1017

FAX 5347-2063

※本紙「すぎなみ社協」も
歳末たすけあいの募金を使い作成しています



うえるくん⑨



うえるくんは地域福祉活動の種。彼の名前には、その種を「植える」。福祉を意味する「ウエルフェア」、皆さんと一緒にという気持ちをあらわす「ウエルカム」の3つの想いがこもっています。



社協事務局長からの感謝状贈呈

「バザー」の収益で車椅子を寄付
毎年9月に開催される荻窪高校の文化祭「荻高祭」(今年は9月18・19日に開催)でPTAでもバザーを出店しています。

都立荻窪高校PTAは、杉並区社会福祉協議会へ、定期的に車椅子の寄付をくださっています。本年も10月14日、中野副校長先生、生徒会の皆さんとともにおいでいただき、車椅子2台の寄付をいただきました。
古川PTA会長、平川PTA副会長からお話をうかがいました。



毎年その収益で、国際的な募金に協力していましたが、平成11年からは、元の地域でその用途がより見えるようにと、収益から車椅子を購入し、社会福祉協議会に寄付することになりました。
杉並区社会福祉協議会へは、平成11年から今年まで、計8台の車椅子を寄付していますが、その間、荻窪高校の学区が含まれる中野区、練馬区の社会福祉協議会へも順番に車椅子を寄付しています。
「多くの人たちの協力で」
当日は車椅子の絵の描いた大きなポスターを張り出すなどして、収益を車椅子の寄付に当てることを知ってもらっています。生徒や教員の方々の関心も年々強くなつていて、「福祉に協力できれば」とポケットの小銭を集めて、バザー物品を買ってくれる生徒もいます。その分、PTAは生徒の出店から食べ物を買ったりと、お互いに協力関係があるんです。
バザーには、PTAのOBや卒業生も協力してくれていて、当日の手伝いや、多くの献品、中には、バザーに向けて卒業生から封書が送られてきて、その中にお金(寄付金)が入っていたりすることもありました。ほんとうにうれしいですね。
他の都立校より規模は小さいですが、その分、学校側も生徒もより協力し合おう、良い雰囲気があると思っています。

ご寄付された方にお礼申し上げます

寄付者名簿 <敬称略>

平成17年8月1日～平成17年10月31日

<団体>

(株)F F S味噌-荻窪店	30,000円
(株)F F S味噌-高円寺店	30,000円
A S A西浜田山	12,000円
杉並区新聞販売同業組合	50,000円
杉並民踊舞踊連盟	107,300円
杉並水害支援ボランティア有志一同	6,000円
アロミュージック	2,580円
社団法人サロン・デ・ボザール杉並支部	30,280円
杉並郵政協会	96,676円
宮園自動車株式会社	60,000円
明るい社会づくりの会	1,417,539円
世界平和女性連合東京第四連合会	10,000円
タウンセブン会	10,000円
J Aセレモニーセンター穂積会	200,000円
株式会社J A東京中央セレモニーセンター	100,000円
地域の皆様 ホームイング井荻	40,000円
地域の皆様 ホームイング永福	51,175円

<個人>

吉井 千恵	100,000円
平野 忠昭	30,000円
熊代 祐治	7,000円
佐藤 真一	40,000円
浅沼 春昭	15,000円
小林 綾子	10,000円
匿名(12名)	122,239円

「多くの人たちの協力で」
今年2学年だけになったので、人の集まりが心配でしたが、封書で父母の皆さんに声をかけたりして、その分、より盛況だったように思います。
荻窪高校は現在、全日課程と定時制課程を持つ高校ですが、平成19年度から「(仮称)杉並地区昼夜間定時制高校」が開校するため、来年度いっぱい全日課程は閉課程となります。最後に会長は「来年は最後の荻高祭になるので、みんなで感激の涙を流せるよう、さらに力を注ぐつもりです。」とおっしゃっていました。
来年の「荻高祭」は、ぜひみなさんも足を運んでみてはいかがでしょうか！

なお、ご寄付いただいた車椅子は、社会福祉協議会の運営する施設や、車椅子貸出事業(下欄参照)に活用させていただきます。温かいご支援、心より感謝申し上げます。

今年2学年だけになったので、人の集まりが心配でしたが、封書で父母の皆さんに声をかけたりして、その分、より盛況だったように思います。



PTA、副校長先生、生徒会のみなさんと記念撮影

杉並社協入会のお願い

杉並区社会福祉協議会は、住民会員制度に支えられた民間の福祉団体で、地域の福祉課題の解決に取り組んでいます。杉並をよりよいまちにしていけるため、皆様のご協力をお願いいたします。

- 会費** 個人会員 年額1,000円～
その他：施設・団体・地域・企業会員があります
- 入会方法** 杉並区社会福祉協議会へご連絡ください。
民生委員さんを通じてもご入会いただけます。
- 連絡先** 杉並区社会福祉協議会 TEL (5347) 1010



車椅子貸出し事業のご案内

杉並区社会福祉協議会では、病院通院、リハビリ、散歩、行事参加、レクリエーションなど、一時的に車椅子を必要とする方々へ無料で車椅子を貸出ししています。

- 対象** 高齢者・障害児者・病弱な方・その他車椅子が必要と認められる方。
※介護保険の認定を受けている方は、介護保険の車椅子貸与サービスの利用を優先してください。
- 貸出期間** 原則として、1ヶ月間以内。
- 問合わせ** 地域福祉推進係 TEL : 03(5347)1017

編集後記

今回は「うえるフェスタ2005」の案内がテーマです。ポスター等で予めご承知の方もありますが、目に触れない方もあるかも知れません。『すぎなみ社協』だよりは新聞折込によって福祉関係者以外の一般区民の方々のお手元に届けられています。福祉の枠を外し、人と人の出会いの物語がこの場から始まればよいと強く願っています。(富)

私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。

遺言などの身近な相談窓口

遺言、任意後見など各種契約書の作成
定款・外国向け文書ほかの認証など

公正証書に関する相談は無料です。
お問い合わせは電話でどうぞ!

杉並公証役場

JR、地下鉄丸ノ内線 荻窪駅南口前
杉並区荻窪5-27-6 (中島第1ビル6階)
TEL : 3391-7100 FAX : 3391-7103

あなたの街に あなたの近くに 青色申告会 会員募集中! 是非ご入会下さい

青色申告会は記帳指導を中心に税務・金融・法律・経営・共済等幅広く活動している団体です。

TEL 03(3393)2831

ホームページ <http://www.aoiro.org>



〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-1-26-201

eメール info@aoiro.org

皆様のおかげで会結成55周年を迎えました。